

## 平成26年度 岐阜県立東濃高等学校「学校評価アンケート」の結果

◆一昨年度よりアンケートの内容が変更されました。また、今年度に追加された項目もあり、過年度の累積的な比較が難しいことから、昨年度との比較と今年度の顕著な実態について推察をおこないません。

1 アンケートは生徒84名と保護者・学校評議員58名に対して実施した。

質問に対する回答は、以下のようになっている。

A：よくあてはまる

B：ややあてはまる

C：あまりあてはまらない

D：まったくあてはまらない

E：わからない

2 集計結果の表記方法は、従来の方法に準じた。

① 生徒に関しては、肯定的な回答A及びBと否定的な回答C及びDが50%以上、わからないの解答Eが25%以上を網掛けで示した。

② 保護者等に関しては、肯定的な回答A及びBが2/3以上と、否定的な回答C及びDが1/3以上、わからないの回答Eが1/4以上を網掛けで示した。

3 アンケート結果

①生徒の結果

肯定的な回答をした項目数は35/38であった。(24年度29/38、25年度31/38)

◎【成果】全体的によい評価となっている。

25年度と比較すると、38項目中24項目でA+Bの評価が増加した。

(4)「単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる」、(11)「「すぐメール」(一斉配信メールサービス)は、有効に活用されている」については10ポイント以上アップしている。学校の方針を肯定的にとらえている生徒が増加したこと、毎週配信されるメールが有効に活用されている証拠であると考えます。

●【課題】逆に、(30)、(34)の「ボランティア活動」については、10ポイント以上の減少が見られる。ボランティア活動に参加している人数があまり変化していないことから、自主的な活動をもっとしたいという積極的な生徒が増えたためではないかと推察する。

部活動は微増であるが、まだまだ、参加する生徒が少ない現状である。ただ、今年度1年生の加入で、活発に活動し始めた部活動もあり、今後もこの気持ちを継続させたい。

②保護者・学校評議員の結果

肯定的な回答項目数は28/38(24年度27/38、25年度24/38)

◎【成果】全体的によい評価となっている。

25年度と比較すると、38項目中22項目でA+Bの評価が増加した。

10ポイント以上増加した項目は(9)「学校はHP等を用いて、保護者(地域)へ様々な情報を速やかに伝えている」、(26)「地震や台風などの対応について、生徒や保護者(地域)に対策マニュアルが知らされている」であった。

日々更新しているHPを見ていただいていること、災害対策への関心が高いことが伺える。

また、(33)「学校は登下校におけるマナー指導に取り組んでいる」、(29)「学校では部活動が活発に行われている」が7ポイントのアップであった。

学校が進めている指導への理解が伺える。

●【課題】10ポイント以上減少した項目で、(3)「お子さんは喜んで学校へ行っている」があったことはよいと思う。学校は落ち着いているので、さらに生徒にもう一段高いものを求めていきたい。

また、(16)「学校は選択授業や少人数授業を行い、生徒の理解を高めようと努力している」、(28)「学校は子どもの成長の糧となるような学校行事を行っている」については、さらなる内容の吟味をしていきたい。

#### ※【来年度に向けて】

25年度より、よい評価をいただいた。現状をしっかりと把握し、落ち着いている今、さらなる一歩を進めるためにも、次の一手を考えていきたい。特に、本校の特徴である、少人数教育が有効に運用できるよう工夫を加えていきたいと考えている。